



こんにちは 日本共産党品川区議会議員 鈴木ひろ子

事務所 中延 2-11-7 Tel.3783-8833
区議団控え室 (品川区役所内) Tel.5742-6818

このニュースについてのご意見、ご要望をお寄せください。



濱野区長が本会議答弁

「特養ホームの整備を検討」

11月22日の本会議で濱野区長は、第4次長期基本計画の中で、特養ホームの整備を検討すると答弁しました。それまでの「特養ホームの整備は完了している」の姿勢を変えたものです。繰り返し行われた署名請願運動、共産党の論戦の大きな成果です。

特養ホームの増設へ みなさんの署名運動が、 品川区を動かしました

特養ホームの増設を求める署名請願運動は、03年から5年間で6回取り組まれ、さらに現在7回目の署名運動が行われています。

「都南病院跡地に特養ホームを」は6500筆を超える大きな運動になりました。新日本婦人の会が取り組んだ「原小学校跡は特養ホームを」の署名運動は今年3回取り組まれ、区議会に請願がある



げられました。その他、「社会保障推進協議会」や「品川の医療と介護を良くする会」の取り組みなど、署名請願運動が実態を区民に知らせ、世論をつくり、ついに品川区を動かしたのです。品川区は「特養ホームの整備は完了している。これからはケアホームを整備していくのが品川区の考え方」と繰り返し答弁。自民・公明・民主・無所属はすべて住民の請願に反対し、否決してきました。

共産党は署名運動に一緒に取り組み、議会では請願審議での論戦とともに、01年から7年間「特養ホームの増設を」と本会議、予算・決算委員会など、機会あるごとに繰り返し取り上げ、4月の区議選では公約にかかげ、実現を求めてきました。

今回、区の姿勢を変えさせたのは、区民の切実な声と運動、共産党の議会での取り組みです。

福祉タクシー券の拡充を求める請願―全会一致で「趣旨採択」

請願は11月26日、区議会厚生委員会でも審議されました。西中延2丁目の磯野さんが請願者となって取り組まれたものですが、今回の運動で実現に大きく道を開きました。詳しくは次号で報告します。

「一日も早く特養ホームの増設を」 の声を広げましょう

鈴木ひろ子事務所で署名運動中です。

私はこの間、たくさんの方から受けてきた特養ホームの入所相談での切実な実態を示し、また23区調査、特養ホームやケアホーム調査を何度も行いその事実から、品川区に特養ホーム増設を求めてきました。

「100歳・要介護3で断られた」：**特養ホーム増設は切実な願い**

品川区は「在宅重視」という在宅で介護をしている場合が優先され、現在病院や老健施設に入っている人はまず入れません。「100歳で要介護3の母が断られた」という相談が寄せられました。脳梗塞で半身に麻痺のある息子さんが自宅で介護を続けていましたが、体調をこわし、やむを得ず療養型の病院に入院、特養ホームを申し込みましたが、今年9月の入所判定会議の結果、断られたのです。



特養ホーム整備率は

23区で20番目

品川区は7年間特養ホームを全くつくってきませんでした。その間に他区はつくり続けてきました。その数は、21区が、65カ所、5550ベッドにのぼります。

品川区の区内特養ホームのベッドの整備率はついに23区で20番目となってしまいました。

7年もの取り組みでついに品川区が姿勢を変え、特養ホーム増設に道が開けたことをご報告できるのが本当にうれしく思います。



一日も早く 特養ホーム増設を！

08年2月議会に向けた「特養ホーム増設を求める署名」を大きく取り組み、一日も早い実現にご一緒にがんばりましょう。

日本共産党

無料

法律・生活相談会

12月27日(木) 午後6:30~

会場：鈴木ひろ子事務所
中延2-11-7 TEL3783-8833

弁護士さんと一緒に対応します。遺産相続、立ち退き、サラ金、離婚問題、医療や介護などどんな問題でもお気軽にご相談ください。

